

岩井地区伝統芸能披露

9月23日（金）～9月25日（日）の3日間、来年10月～12月に実施する「山陰デスティネーションキャンペーン」でJRグループをあげた山陰両県への誘客キャンペーンが予定されているなかで、鳥取県への認知度向上や誘客促進等を図るために、西日本最大の乗降客を誇るJR大阪駅構内の「時空の広場」でPRイベントが開催されました。



期間の最終日の25日（日）に鳥取県代表として「岩井地区伝統文化子ども教室」の皆さん（39名）と町が参加し岩美町の伝統芸能やジオパークの浦富海岸、岩井温泉を紹介し鳥取県・岩美町・岩井温泉のPRを行いました。

in 大阪駅

当日、参加者の皆さんは岩美を6時30分に出発、10時過ぎに関西事務所に到着後休憩もそこそこに早めの昼食を済ませた後、早速衣装替えをして現場へ向かい出番をまわりました。最初、女の子たちによる「岩井ゆかむり唄踊り」の演技、続いて「宇治の傘踊り」を披露して最初の出演が終わりました。しばしの休憩をはさんで2回目のステージでは、生け花をした後再び「宇治の傘踊り」その次に「岩井御湯神社麒麟獅子舞」と続き最後に再び「岩井ゆかむり唄踊り」を披露しました。

最初は緊張からか少しぎこちなかった子どもたちも2回目は笑顔もこぼれ聴衆の皆さんの拍手喝采を受けていました。



今回のイベント参加は、岩美町・岩井温泉のPRに一役かっただけではなく、子どもたちにとってもかけがえのない経験として思い出に残るとともに貴重な財産となったことと思います。

